

NO! リニア

No. 38

2011年 3月 2日
JR東海労働組合
リニア反対プロジェクト

市民団体（リニア・市民ネット）が山梨県知事に、 リニア中央新幹線に関する要望書を提出！

2月22日、山梨県を中心に活動している市民団体、リニア・市民ネット（代表・川村晃生）は、リニア中央新幹線構想に関して、山梨県知事宛に三点の要望を書面で提出しました。

その内容は、①南アルプストンネル掘削の見直し、②中間駅設置費用はJR東海の負担とすること、③電磁波被爆、必要エネルギーに関する情報の公開などとなっています。この要望に対し、県の代表は、環境保全や電磁波の問題は、環境アセスメントが実施される段階で影響ないように意見を述べると見解を明らかにし、中間駅の設置費用に関しては、駅は鉄道施設の一部なので事業者が負担するよう今後も協議していきたいという主旨の回答がなされました。

この要望書の提出と県側の回答を見ると、JR東海の情報公開に対する不満、中間駅の費用負担の問題などが、市民団体のみならず、県側にもあることが伝わってきます。会社は、私たち労働組合からのリニアに関する解明申し入れに対しても真摯に答えようとしていません。会社が必要と認めた情報だけをホームページに公開しているだけです。もっと色々な意見・要望に対して積極的に向き合い、耳を傾け、情報はすべて開示すべきです。

*** 南アルプスのトンネル掘削は自然環境保全を考え控えるべき！**
*** 中間駅は地元負担に反対です！JR東海にぜひ要望を！**
*** 電磁波被爆量、必要なエネルギー量などを公開してほしい！**

山梨 12 版 ○ 2011年(平成23年)2月23日(水曜日) 金 野

南アルプスにリニアトンネル

市民団体が掘削回避要望

リニア中央新幹線計画に
反対する市民団体「リニア
・市民ネット山梨」(川村
晃生代表)は22日、自然環
境保全のため、ルート建設
時に南アルプスの下にトン
ネルを掘らないよう求める
要望書を県に提出した。

南アルプス市を県内4
市町は、長野、静岡両県の
自治体と連携して南アルプ
スの世界自然遺産登録を自
指している。要望書はこれ
を踏まえ、「トンネルが南
アルプスの景観を損なえ
ば、登録は絶望的」として
、建設主体となる国は
の「JR東海なら」に「しる
べき対処を要望する」とう
ちに求めた。

約300億円とされる駅
建設費についても、「民間
の事業に対して1000億円
もの費用を自治体が担う
われは全くない」と指摘。
JR東海に全額負担を求め

リニア中央新幹線計画に
反対する市民団体「リニア
・市民ネット山梨」(川村
晃生代表)は22日、自然環
境保全のため、ルート建設
時に南アルプスの下にトン
ネルを掘らないよう求める
要望書を県に提出した。

南アルプス市を県内4
市町は、長野、静岡両県の
自治体と連携して南アルプ
スの世界自然遺産登録を自
指している。要望書はこれ
を踏まえ、「トンネルが南
アルプスの景観を損なえ
ば、登録は絶望的」として
、建設主体となる国は
の「JR東海なら」に「しる
べき対処を要望する」とう
ちに求めた。

約300億円とされる駅
建設費についても、「民間
の事業に対して1000億円
もの費用を自治体が担う
われは全くない」と指摘。
JR東海に全額負担を求め

が、よりよく努めるた
うに述べた。駅建設費に関
しては「駅は道施設だか
ら鉄道事業者が負担するの
が当然だが、できるだけ自治
体の負担がないようにした
ら」と語り、JR東海と後
協議することを示した。

**南アルプスの自然を壊さないで！
世界自然遺産登録は絶望的！**